

クローズ型サウンディングウィーク開催のご案内

かがわPPP/PFI地域プラットフォームでは、第4回として、香川県内の地方公共団体が民間活用等を検討する個別案件について、クローズ型サウンディングを開催します。今回は、案件毎に設定日を複数設定しております。対象案件にご興味のある事業者の皆さまはぜひ、ご参加ください。

【かがわPPP/PFI地域プラットフォーム】

2021年1月に香川県内の地方公共団体の官民連携強化を目的に設立。

詳細は特設ページをご参照ください <https://www.114bank.co.jp/ppp-kagawa/>



【クローズ型サウンディング】

参加事業者のアイデアやノウハウの保護のため、参加事業者と関係者（対象地方公共団体および事務局）のみで開催します。関係者以外（他の地方公共団体および事業者等）の傍聴はございません。

開催日	2021年10月1日（金）～2021年10月15日（金）の間 【案件毎に個別に調整】
開催形式	オンライン形式または対面開催 【案件毎に開催方法が異なります】
参加対象	対象案件の活用に興味のある民間事業者 【香川県内外問わず】
申込方法	申込書に必要事項を記載の上、お問い合わせ先のE-mailまたはFAXにてお申し込みください。 受付確認次第、個別に対話の時間を調整させていただきます。 ※ご不明な点等ございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
申込〆切	2021年9月27日（月）17時、時間枠は先着順 ※旧香川県立体育館サウンディング案件のみ、2021年9月30日（木）まで

— サウンディング対象案件 —

案件①

【香川県】 旧香川県立体育館の利活用について
(サウンディング型市場調査)

案件②

【高松市】 庵治太鼓の鼻オートキャンプ場民間活用検討

案件③

【高松市】 中央公園Park-PFI導入に関するサウンディング調査

案件④

【東かがわ市】 白鳥温泉周辺公共用地の有効活用

個別案件の詳細は別紙記載

【お問い合わせ先・参加申込先】

株式会社百十四銀行 地域創生部 (担当: 大森)

TEL: 087-836-2985 E-mail: koumu@114bank.co.jp

【主催】 かがわPPP/PFI地域プラットフォーム

(代表: 百十四銀行、香川県、高松市、日本政策投資銀行)

【後援】 内閣府、国土交通省

「第4回かがわPPP/PFI 地域プラットフォーム」参加申込書

事業者名	
------	--

参加者名	部署・役職	連絡先番号	E-mail（必須）	連絡 窓口

※事務局からのご連絡の手段として、必ずE-mailの記載をお願いします

※事務局からの連絡窓口の参加者の方に「○」をご記載ください

案件名	希望する (○を記載)	面談方法	候補日（各日 13時～17時の間）												
			10月1日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日			
旧香川県立体育館の 利活用について (サウンディング型市場調査)			香川県教育委員会へ直接お申込ください 専用の申込用紙は香川県教育委員会特設ページにございます												
高松市 庵治太鼓の鼻オートキャンプ場 民間活用検討		希望日に○ A.対面（高松市役所） B.オンライン（Zoom）													
高松市 中央公園Park-PFI導入に 関するサウンディング調査		希望日に○ A.対面（高松中央公園） B.オンライン（Zoom）													
白鳥温泉周辺公共用地の 有効活用		希望日に○ A.対面（東かがわ市役所） B.対面（現地） C.オンライン（Zoom）													

【お申込みの流れ】


- ①サウンディングを希望する案件、面談希望日ならびに希望する面談方法に○を記載
 ※面談可能日は、なるべく複数日ご記載ください
 ※面談時間は13時から17時の間で調整させていただきます（1社 原則 60分程度）
 ※面談時間のご指定が必要な場合は、希望日欄内にご記載ください
 ※旧香川県立体育館案件につきましては、香川県教育委員会に直接お申込みください
- ②お申込みいただいた内容に沿って、事務局と対象地方公共団体とが日程を調整
- ③面談日が確定次第、事務局よりご連絡させていただきます（受付から2営業日以内を想定）
 ※面談順は、先着順で決定します
 ※面談候補日は募集開始時点の候補日であり、事前予告なく変更となる場合がございます

【社名・団体情報及び個人情報の取り扱いについて】

本申込書にご記載いただく社名・団体情報及び個人情報については、かがわPPP/PFI地域プラットフォームへ併せて登録させていただきます。今回の地域プラットフォームに関するご連絡・運営、および今後開催する地域プラットフォームのご案内に使用し、ご本人の承諾がない限り、その他目的以外の使用、並びに運営者以外の第三者へ提供することはありません。

【別紙】サウンディング個別案件概要説明

—案件①—

案件名	旧香川県立体育館の利活用について（サウンディング型市場調査） （香川県教育委員会が独自で行うサウンディングと同じ）	
地方公共団体名	香川県（担当部署：香川県教育委員会保健体育課）	
案件概要	<ul style="list-style-type: none"> ・旧香川県立体育館は、建築家・丹下健三氏の設計によるもので、昭和39年に竣工し、和船をイメージさせる独特な外観から「船の体育館」と呼ばれて県民の皆様にも親しまれてきた ・しかし、竣工後50年を経過し施設の老朽化が進んだことなどから、平成26年9月をもって閉館 ・今回の調査により、旧香川県立体育館の建築的特長を活かした利活用の方法について、事業主体となる意向がある民間事業者の方から広く提案を募集するもの 	
共同開催について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、香川県教育委員会が独自でサウンディング調査を実施中 ・サウンディングに関する内容および日程は、現在進行中の内容に準じて開催する 参加申込〆切：2021年9月30日（木） 提案書提出期限：2021年10月21日（木） 面談可能期限：2021年10月29日（金） 	【教育委員会HP】 
民間事業者に聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・建物や立地、周辺環境の特長を生かした、施設の利活用の可能性 ・利活用のあり方にふさわしい、具体的な建物の耐震補強・改修の考え方 	
ホームページに詳細資料	あり（香川県教育委員会へリンク）	

—案件②—

案件名	高松市庵治太鼓の鼻オートキャンプ場民間活用検討	
地方公共団体名	高松市（担当部署：創造都市推進局 観光交流課 観光エリア振興室）	
案件概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の健康増進と相互の交流の促進に寄与するため、平成12年に整備したキャンプ場 ・敷地面積は23,409.00㎡（うち総延床面積266.62㎡） バンガロー（5棟）、キャンプサイト（10区画）等で構成 ・現在の運営手法である、指定管理者制度の更新が令和3年度末に控える中、他の管理運営手法（例：PFI、公共施設運営権制度、売却等）を用いた民間活力導入の可能性を検討するものである 	
民間事業者に聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・観光施設としての機能を維持した整備・運営・手法について ・事業化までのスケジュールなど ・行政の財政負担なく事業化するための条件 ・その他、行政に対する要望など <p>※公募条件設定の参考とするため、具体的な御提案をお待ちしております</p>	
ホームページに詳細資料	あり	

— 案件③ —

案件名	中央公園 P a r k - P F I 導入に関するサウンディング調査
地方公共団体名	高松市（担当部署：都市整備局 公園緑地課）
案件概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高松市の中心市街地に位置し、本市を代表とする都市公園である中央公園（35,196㎡）において、P a r k - P F I 導入を検討 ・公募対象公園施設の具体的な種別・設置場所・規模や併せて整備する特定公園施設の種別・設置場所・規模について、聞き取り調査を実施したい <p>※ P a r k - P F I とは：2017年から制度化された「公募設置管理制度」の通称。飲食店・売店等の公園利用者の利便の向上に資する公園施設（公募対象公園施設）の設置と、当該施設から生じる収益を活用してその周辺の園路、広場、遊具等の公園施設（特定公園施設）の整備、改修等を一体的に行うもの。</p>
民間事業者 に聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・収益施設の配置場所及び収支の予測 ・公募するとした時、どのような収益施設が有効と考えるか ・併せて整備することで、収益施設の整備効果が上がると思われる特定公園施設の位置・規模等をどのように考えているか <p>※ <u>公募条件設定の参考とするため、具体的な御提案をお待ちしております</u></p>
ホームページに 詳細資料	・あり

— 案件④ —

案件名	白鳥温泉周辺公共用地の有効活用
地方公共団体名	東かがわ市（担当部署：総務部地域創生課）
案件概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市有の温浴施設である白鳥温泉については、現在、指定管理制度を導入し、その管理者において温浴施設及びその周辺の広大な公共用地を運営管理していただいているが、温浴施設の老朽化、利用者の激減によって、今後、温浴施設としては閉館も検討されており、その広大な土地の利活用が課題となっている
民間事業者 に聞きたいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・温浴施設としての存続の可能性 ・温浴施設以外での広大な市有地の様々な活用方策
ホームページに 詳細資料	・あり

【追加資料】

各案件の詳細は特設ページ(お知らせ欄)をご参照ください

<https://www.114bank.co.jp/ppp-kagawa/>

